



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 株式会社シグマクス 上場取引所 東
 コード番号 6088 URL https://www.sigmaxyz.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富村 隆一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 田端 信也 TEL 03(6430)3400
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,804	29.1	309	141.9	297	66.2	161	60.7
2019年3月期第1四半期	2,947	16.1	127	209.4	178	110.0	100	228.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 161百万円 (60.7%) 2019年3月期第1四半期 100百万円 (225.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	8.33	8.29
2019年3月期第1四半期	5.20	5.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	6,699	4,382	65.4	226.37
2019年3月期	6,997	4,556	65.1	236.63

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,382百万円 2019年3月期 4,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		税金等調整前 当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	12.5	1,500	13.4	1,650	26.1	1,050	15.5	54.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	20,967,900株	2019年3月期	20,967,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,607,394株	2019年3月期	1,713,261株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	19,360,167株	2019年3月期1Q	19,277,098株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式及び業績連動型株式報酬制度の信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付書類2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、企業のデジタル・トランスフォーメーション促進を支援する戦略実現のシェルパとして、PMO（プログラム・マネジメント・オフィス）（注1）、AI、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）（注2）などのデジタル技術を活用したサービス、ERPのクラウド化サービス、組織・人財の活性化サービスの提供を中心に、お客様の課題解決に取り組んでおります。

上記の取り組みにより、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高3,804,470千円（前年同四半期比29.1%増）、営業利益309,340千円（前年同四半期比141.9%増）、経常利益297,481千円（前年同四半期比66.2%増）、税金等調整前四半期純利益297,481千円（前年同四半期比80.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益161,188千円（前年同四半期比60.7%増）となりました。

売上高につきましては、ERPのクラウド化サービスの立上りとPMOの伸長に加え、コンサルタントの生産性が向上したことにより増加しました。

販売費及び一般管理費につきましては、業容拡大に伴う人件費および経費の増加、ならびにERPのクラウド化サービスを中心とした研修費の増加により、1,051,686千円となりました。

以上により営業利益につきましては309,340千円となり、経常利益につきましては、新たな合弁事業の開始に伴い、持分法による投資損失が32,202千円発生し、297,481千円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前連結会計年度同四半期比60.7%増の161,188千円となりました。

積極的に取り組んでおります人財採用につきましては、第1四半期連結累計期間において経験者12名、新卒45名が入社しました。その結果、539名の組織規模となっております。

ベンチャー企業への投資におきましては、5月に、スタートアップコミュニティの運営などを行う株式会社Crewwの株式を一部取得いたしました。

（注1）PMO：お客様の側に立って基幹システム更改などの大規模かつ複数のプロジェクトのステークホルダー管理・ベンダー管理・プロジェクト進捗管理などを提供するサービス

（注2）RPA：ソフトウェアロボットを活用した、主にホワイトカラー業務の効率化・自動化の取り組み

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,699,540千円（前連結会計年度末比298,010千円減）となりました。これは主に、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比218,206千円減）、投資有価証券の減少（前連結会計年度末比94,233千円減）によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は2,316,963千円（前連結会計年度末比124,336千円減）となりました。これは主に、未払法人税等の減少（前連結会計年度末比276,202千円減）によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,382,577千円（前連結会計年度末比173,673千円減）となりました。これは主に、配当金の支払い374,397千円（前連結会計年度同四半期306,466千円）などの影響による利益剰余金の減少（前連結会計年度末比232,050千円減）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月7日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,804,601	1,586,394
売掛金	1,652,362	1,595,549
営業投資有価証券	341,460	367,460
その他	325,503	300,524
流動資産合計	4,123,928	3,849,929
固定資産		
有形固定資産	201,590	190,756
無形固定資産		
ソフトウェア	272,828	302,798
ソフトウェア仮勘定	219,973	193,821
その他	2,604	2,829
無形固定資産合計	495,407	499,449
投資その他の資産		
投資有価証券	1,689,949	1,595,716
繰延税金資産	162,128	142,551
その他	324,546	421,137
投資その他の資産合計	2,176,624	2,159,404
固定資産合計	2,873,622	2,849,610
資産合計	6,997,550	6,699,540
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,471	434,532
未払金	677,506	615,397
未払法人税等	401,148	124,946
株式給付引当金	140,684	205,809
その他	112,765	307,014
流動負債合計	1,683,576	1,687,700
固定負債		
リース債務	7,792	6,002
株式給付引当金	239,764	66,371
役員株式給付引当金	510,167	556,888
固定負債合計	757,723	629,262
負債合計	2,441,300	2,316,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,824,227	2,824,227
資本剰余金	1,074,227	1,074,227
利益剰余金	2,148,958	1,916,907
自己株式	△1,491,162	△1,432,785
株主資本合計	4,556,250	4,382,577
純資産合計	4,556,250	4,382,577
負債純資産合計	6,997,550	6,699,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,947,851	3,804,470
売上原価	1,859,808	2,443,442
売上総利益	1,088,042	1,361,027
販売費及び一般管理費	960,177	1,051,686
営業利益	127,864	309,340
営業外収益		
受取利息	610	1,194
受取配当金	14,988	15,674
持分法による投資利益	20,559	-
その他	15,277	5,852
営業外収益合計	51,435	22,721
営業外費用		
支払利息	201	137
持分法による投資損失	-	32,202
その他	143	2,241
営業外費用合計	345	34,580
経常利益	178,955	297,481
特別損失		
固定資産除却損	13,846	-
特別損失合計	13,846	-
税金等調整前四半期純利益	165,109	297,481
法人税、住民税及び事業税	73,165	116,715
法人税等調整額	△8,338	19,576
法人税等合計	64,826	136,292
四半期純利益	100,282	161,188
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,282	161,188

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	100,282	161,188
四半期包括利益	100,282	161,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,282	161,188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月7日 取締役会決議	普通株式	306,466	15	2018年3月31日	2018年6月13日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金18,931千円が含まれています。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2018年6月27日付で、SMB C日興証券株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。これを主な要因として、当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれが330,941千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が2,816,680千円、資本準備金が1,066,680千円となっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月7日 取締役会決議	普通株式	374,397	18	2019年3月31日	2019年6月10日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金27,813千円が含まれています。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、コンサルティング業を主な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。